

乳がんの早期発見や検診の大切さを伝えようと、赤尾商事（高崎市、赤尾佳子社長）は、乳がんと闘う母と子どもを描いた絵本「ママはかいぞく」を県立図書館に24冊、埼玉県立図書館に20冊それぞれ贈った。

10月の「ピンクリボン月間」に合わせ、同社のガソリンスタンドなどで募金活動を実施。寄せられた約9万5千円で58冊を購入した。

残り14冊は病院や幼稚園、保育園、学校など

赤尾商事

乳がん啓発 絵本贈る

「ママはかいぞく」県立図書館などに44冊

の団体へ先着順で贈る予定で、現在贈り先を募っている。赤尾社長は「多くの人に乳がんについて知ってほしい」と呼び掛ける。申し込み、問い合わせは同社（8027・323・4884）



「乳がんを多くの人に知ってほしい」と呼び掛ける赤尾社長